



# 校長室だより

校長 菅原 定志

## 新年度を迎えて

校庭や登校坂の桜が満開の中、令和3年度がスタートしました。本校2年目を迎えました校長の菅原定志です。今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

さて、昨日8日には、披露式、始業式、入学式を無事に行うことができました。始業式では、体育館の窓から見える青空と満開の桜が大変きれいに見えたことから、生徒と共に窓の外を眺めながら、今年度1年間よいことがあることを象徴しているような素晴らしい景色であると話をしました。新型コロナウイルス感染症の拡大が心配される中でしたが、開催できましたのは、保護者の皆様、そして生徒自身の感染症対策のおかげと感謝申し上げます。

また、昨日にはマチコミで、本日は文書にてお知らせいたしましたが、高部PTA会長と相談させていただき、感染症拡大防止のために、4月24日（土）に予定していました授業参観、PTA総会、学年懇談会は中止とさせていただきました。PTA総会につきましては昨年度同様書面議決にさせていただきます。また、授業参観、学年懇談会につきましては5月以降に開催できればと考えています。どうぞ、ご理解いただきますようお願いいたします。

令和3年度の学校経営方針は、「笑顔があふれ何事にも挑戦する学校」としました。始業式や入学式でも生徒に話しましたが、昨年度から「笑顔」と「挑戦」という言葉を言い続けてきました。始業式の式辞で、次のように生徒に話をしました。

新年度に当たり、校長先生が考える学校は、「笑顔があふれ何事にも挑戦する学校」です。昨年度と同様に今年度も「笑顔」と「挑戦」を大事にしていきたいと思います。具体的には、学校に自分の居場所があり、学級や部活動が楽しく、充実する毎日を送れる学校、自分の可能性にチャレンジしようという気持ちになれる学校です。もちろんそこには、いじめなど相手を傷つけたり、嫌な気持ちにさせたりすることや、そのような言動は決して許さない学校でもあります。このような学校にするためには、校長先生一人の力ではできません。先生方・生徒の皆さんと一緒につくっていききたいと思います。また、自分の考えや意見をこれまで以上に堂々と言える生徒になってもらいたいと思っています。そのためにも、皆さんが自分の考えや意見を言うことができる場を積極的につくっていききたいと思っています。たくさんの皆さんにチャレンジしてもらいたいと思います。

今年度も、先が見えない1年になりそうですが、「できない理由を探すのではなく、できる方法を考える」ことを心掛けてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

